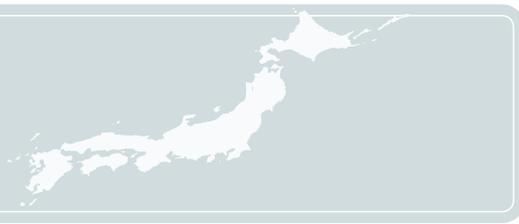


各県トピックス



各県トピックス

宮崎県遊協傘下組合員 ホール企業が店舗を 新型コロナウイルスワクチン 接種会場として提供

宮崎県遊技業協同組合傘下ホール企業の西の丸(西谷淳社長)は、2022年3月29日(火)、同社が経営するホール「西の丸門川店」を、新型コロナウイルスワクチン集団接種会場として、宮崎県門川町に提供した。

今回の会場提供は、門川町が同店を、
○スペースが広く来場者が対面する構造でないため、感染リスクが極めて低いこと

○店舗内が完全なバリアフリー構造で靴を履いたまま入場できるため来場者(特に高齢者)の負担が少ないこと

○優れた換気能力を持ち、日頃から遊技台の消毒など徹底した感染防止対策によりクラスターが発生していないことからワクチン集団接種会場として適していると判断し提供を依頼したもので、同店がその依頼に応じたことで実現した。

当日は町民約500人が来場した。来場者は遊技用の椅子に座ったままで、医師をはじめ医療スタッフが通路を移動し、問診とワクチン接種を行った。また、同店スタッフ8名が会場や駐車場の案内などのサポートを行った。
同店は、今後、4月から6月まで月1回のペースでワクチン集団接種会場として使用される予定である。



○ワクチン集団接種会場として使用された西の丸門川店



○店内でのワクチン接種の様相

(写真提供:株式会社西の丸)

各県トピックス

山形県遊協が山形県、 山形県警察本部と 「災害時における支援協力 に関する協定」を締結

山形県遊技業協同組合(井上静夫理事長)は、2022年3月24日(木)、山形県及び山形県警察本部と「災害時における支援協力に関する協定」を締結した。

協定では、山形県内において災害が発生したとき、協力体制が整っている県内18市町の組合員ホール50店舗(駐車可能台数約2万台)が、
(1)車両を利用して避難する避難者への駐車場、トイレ及び飲料水、女性の着替え・授乳のための更衣室等の提供

(2)浸水想定区域等からの避難車両の受け入れ
(3)山形県警察の災害対応等のための一時集結場所の提供するものである。

本協定では、全国初の取組みとして、「急を要する場合、市町村から直接組合員ホールに支援の協力を要請できる」として、より迅速な支援協力を可能とする内容となった。

当日の締結式では、吉村美栄子山形県知事、佐藤正顕山形県警察本部長、同県遊協井上理事長が出席し、協定書を手交した。



○協定書締結式の模様

各県トピックス

岩手県遊協が岩手県、 岩手県警察本部と 「災害時における支援協力 に関する協定」を締結

岩手県遊技業協同組合(工藤嘉理事長)は、2022年3月24日(木)、岩手県及び岩手県警察本部と「災害時における支援協力に関する協定」を締結した。

協定では、岩手県内において災害が発生した、または発生するおそれがある際、自治体や県警察からの要請に基づいて、県内の災害支援協力ホールが行う支援活動として、
①一時避難場所としての駐車場提供
②防災活動拠点としての駐車場提供
③防災資機材、支援物資等の一時保管場所としての駐車場提供

④防災用品の提供、貸出しなどを定めている。今回の協定締結に当たっては、同県遊協組合員全ホールが「賛同書」を提出している。

当日の締結式では、岩手県災害復興部長、岩手県警察整備部長、同県遊協工藤理事長が出席し、協定書を手交した。



○協定書締結式の模様